

令和元年度 土木部 下水道担当部長の目標宣言

部長メッセージ		土木部 下水道担当部長	石塚 俊彦
<p>「快適で暮らしやすいまちづくり」、「災害に強い安全なまちづくり」を目指し、公衆衛生の向上・公共用水域の水環境の保全を進めるとともに、下水道施設の耐震化や、台風ならびに異常気象による浸水等の被害の軽減対策に積極的に取り組みます。</p> <p>これら事業を継続的に推進するために、下水道公営企業として強固な財務基盤の構築を図ります。</p>			
部等の主な役割		部等を構成する課等	
下水道事業会計の財務(予算、決算、計画) 公共下水道、河川及び水路の整備・改築・維持管理 終末処理場及びポンプ場の建設・改築・維持管理		下水道経営課 下水道整備課 下水道施設担当	

部等の取組方針	
1	【公営企業を支える下水道全体計画づくり】 公営企業としての事業収益及び都市の衛生向上を勘案した、公共下水道全体計画の見直しを実施します。
2	【未整備地区の整備の推進を図ります】 令和7年度の市街化区域内における公共下水道整備の概成を目指して、未整備地区の面整備を推進します。
3	【浸水地区の改善を図ります】 浸水被害が発生している地区の浸水対策を推進します。
4	【長寿命化対策を推進いたします】 長寿命化計画に基づき、老朽化した管渠の延命化や、終末処理場及び中継ポンプ場の改築を推進します。
5	【地震対策を図ります】 管渠の耐震化や圧送管の2条化を推進いたします。

中期戦略事業プラン(計画期間:平成30年度～令和2年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	当初水準	平成30年度実績見込値	令和元年度目標値	令和2年度目標値	所管課
16-102	公共下水道地震対策事業	防災・医療拠点の流下機能の確保率	76% (平成29年度)	80%	81%	95%	下水道整備課
16-103	公共下水道浸水対策事業	浸水対策整備済み地区数	3地区 (平成29年度)	4地区	4地区	4地区	下水道整備課
34-103	公共下水道整備事業	市街化区域整備面積	1005.3ha (85.3%) (平成29年度)	1027.8ha (87.1%)	1061.5ha (90.0%)	1076.3ha (91.3%)	下水道整備課
35-102	下水道長寿命化対策事業	長寿命化実施済率	15% (平成29年度)	15.3%	22%	37%	下水道整備課

※各年度の目標値は、計画策定時(平成29年度)に設定した数値です。

なお、中期戦略事業プランは、令和2年度に改訂します。